

子どものよりよい学びにつなげる全国学力・学習状況調査

実施日： 令和5年4月18日(火)

対象学年： 小学校6年生、中学校3年生
対象教科： 国語、算数・数学、英語(中学校)
生活習慣や学習環境などの調査

調査の目的

- 一人ひとりの子どもに応じた指導の充実を図り、確かな学力の定着をめざします。
- 子どもたちの実態に基づいた改善活動を支援します。

調査からよりよい学びへ

調査・実態把握



○学力調査（基礎基本の力と活用する力）と学習状況調査（生活習慣や学習環境等）を実施

分析・検討



○一人ひとりの優れているところ、課題があるところの分析
○指導方法等についての検討

説明



○学校の状況についての説明
○一人ひとりの子どもに応じた学び方や課題を改善するための手立ての説明

個に応じた学びの保障



○一人ひとりの子どもに応じた指導の充実
○教材の工夫改善

継続した改善活動

めざす学びの姿



授業の充実

Q.調査の内容はどのようなものですか？

A. 学力調査では、漢字や計算など基礎基本の力、自分の意見を整理しわかりやすく説明するなど、実生活の様々な場面に活用する力に関する問題が出題されます。

学習状況調査では、学習意欲、学習方法、学習環境、基本的生活習慣等に関する質問に答えます。(例:家庭学習の状況、テレビの視聴時間等)

Q.調査結果は、どう扱われるのですか？

A. 調査結果は、個人や集団の比較をするのではなく、一人ひとりの子どもに応じた指導や支援に活かします。

また、全国的な学力や学習状況を把握・分析した結果等を、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況、教育施策の改善に活かすとともに、小学校の結果を中学校へ送り、継続して学力向上や基本的生活習慣の定着の取組に活用します。

(問い合わせ先)
松阪市教育委員会 学校支援課
電話 0598-53-4334